

堆積土砂の掘削について(国管理区間)

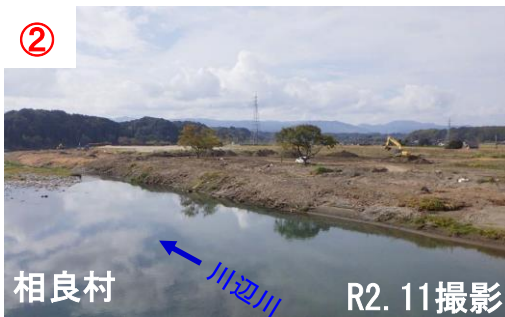
○河道内の土砂掘削を令和2年12月末時点で約38万m³分を施工中であり、今後さらに32万m³を実施し、令和3年度出水期までに約70万m³の土砂を掘削予定。

【施工状況】

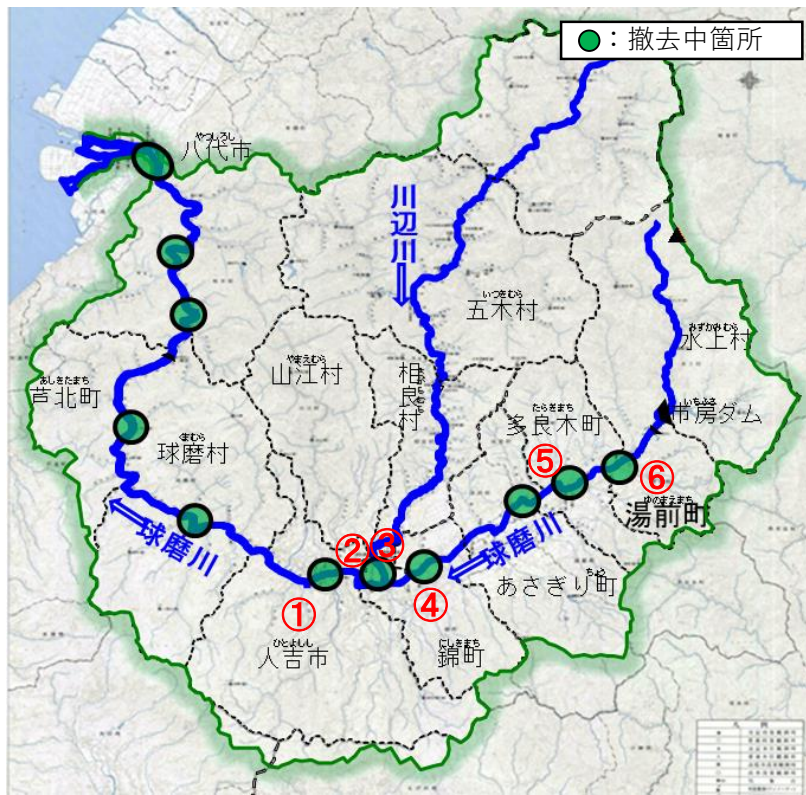
①



②



③



施工中 : 約38万m³
今後の予定 : 約32万m³
合計 : 約70万m³
※令和3年度出水期までの対応

【施工状況】

④



⑤



⑥



- 権限代行により直轄にて緊急復旧対策を実施中である9河川については、緊急的な対策を令和2年9月30日に完了し、現在、被災前の河道確保と被災施設の復旧を実施中。
- 引き続き、令和3年度出水期前までに可能な限り進むよう時間的緊迫性をもって取り組む。

撤去済 : 約 5万m³
 施工中 : 約 15万m³
 合計 : 約 20万m³
 ※令和3年度出水期までの対応

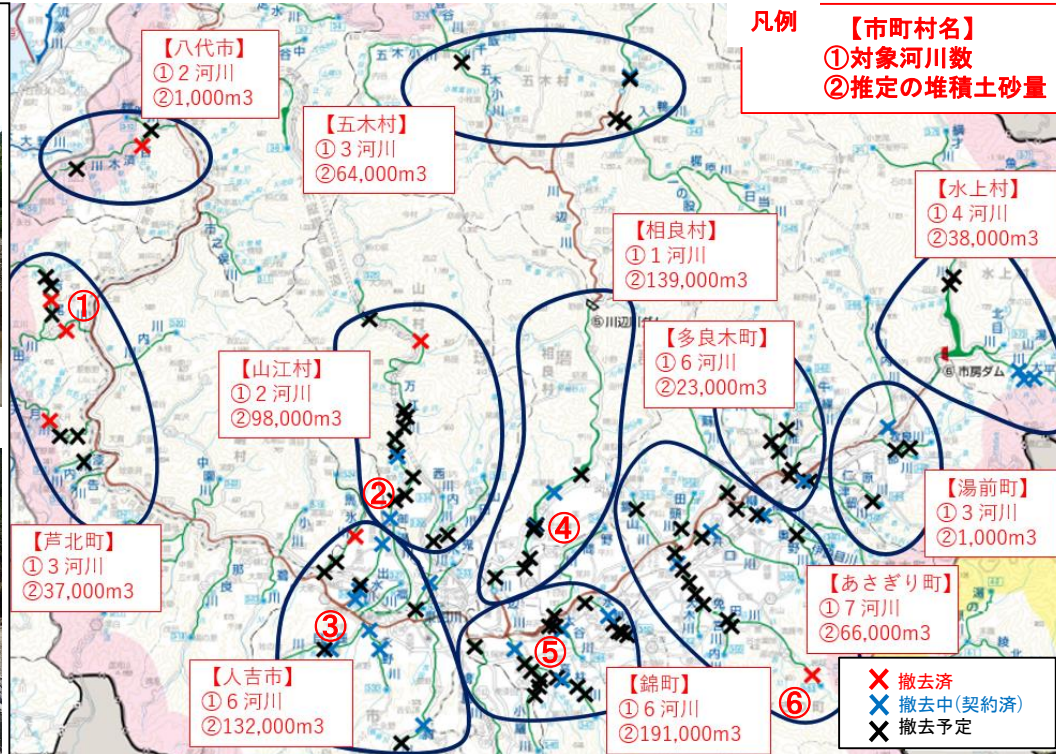


施工状況



- 令和2年7月洪水により熊本県が管理する支川（国による権限代行分を除く）に堆積した土砂の量は約79万m³と推定。
- 令和2年12月末時点で約15万m³を撤去済み。現在、約20万m³を撤去中であり、時間的緊迫性をもって取組む。

【施工状況】



【施工状況】



※各数値は12月末時点の集計(速報値)であり、変更の可能性があります。
 ※権限代行(9河川)については当該集計に含まない。

撤去済	: 約15万m ³
施工中	: 約20万m ³
今後の予定	: 約44万m ³
合計	: 約79万m ³

※令和3年度出水期までの対応